



男と女のいきいきコラム



男女共同参画社会の実現を目指して

VOL.80

市に寄せられた「土岐市の男女共同参画について」の意見をお届けします。

イクメン

猪野 千津子さん

イクメンという言葉が最近よく聞きますが、皆さんご存じですか？「育児をする男性」これがイクメンです。でも育児をするだけでは足りません。重要なのは、育児をするカッコいい男性です。ではカッコいいとは何でしょう？

外国製のおしゃれなバギーに子どもを乗せて、父親も母親もきれいな格好をして街を歩けば、それもカッコいいでしょう。でも、家に帰って「あく疲れた」とすぐにゴロンと横になるのでは、ちょっと惜しい。その間、妻は、子どもをバギーから降ろし、手洗いとうがいさせ、トイレへ連れて行きます。子どもが眠いようなら布団に寝かせてやるし、ぐずっていればあやします。そうこうする間に時間が過ぎ、夕食の支度に取り掛かれず、その結果、妻は「キィーっ！」と怒り狂うのです。ここでイクメンのあなたならどうしますか？料理が得意なら「よし、今日は俺が作るか」となりますし、

お風呂が好きなら「今のうちにお風呂に入れておくよ」となります。相手のことを気遣って自分の得意なことに力を発揮する。これだけの言動で妻は落ち着いて残りのことを片付けられます。つまり、見た目プラス言動が合わさって「カッコいい」と言えますね。



イクメンで重要なのは「子育てを楽しみながら自分自身が成長すること」。「子育てをしながら自分自身が成長すること」
出生率が約1・3人の現在、多くの親は、生涯に1〜2人しか子どもを育てません。裏を返せば、子育ては一生に2回あるかないかの貴重な経験なのです。せっかくですもの、夫妻ともに楽しく子育てしませんか。イクメンが多くなれば、妻である女性の生き方が変わり、それを見て育った子どもたちの考え方が変わり、やがては将来の社会制度も変わっていくのではと信じています。

しょうぼう119



住宅火災から大切な生命を守るために、住宅用火災警報器を設置してください

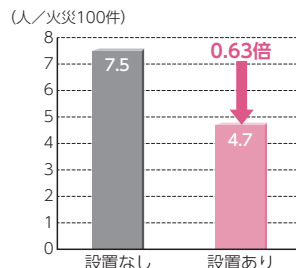
消防本部・☎0123

住宅用火災警報器の取り付けはお済みですか？

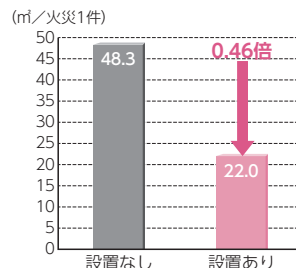
～既存住宅への義務設置期限は平成23年5月31日です～

既存住宅への住宅用火災警報器（住警器）の義務設置期限が迫ってきました。皆さん、取り付けはお済みですか？住警器の効果は右の図のように実証されています。

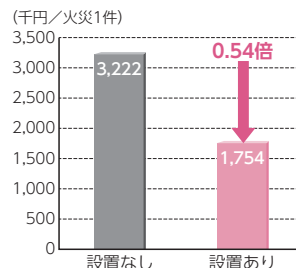
〈住宅火災100件当たりの死者数〉



〈焼損床面積〉



〈損害額〉



グラフが示すように死者数、焼損床面積、損害額のどれを見ても住警器が設置されている場合は、設置されていない場合と比べ、被害状況がおおむね半減しているのが分かります。つまり、住警器を設置することで、火災による死亡や損失の拡大といった危険性が減少するのです。

☆あなたやあなたの大切な人の“いのち”を守るのに猶予期間はありません。

☆設置期限まで取り付けを引き延ばすより、一日でも早く設置しましょう。